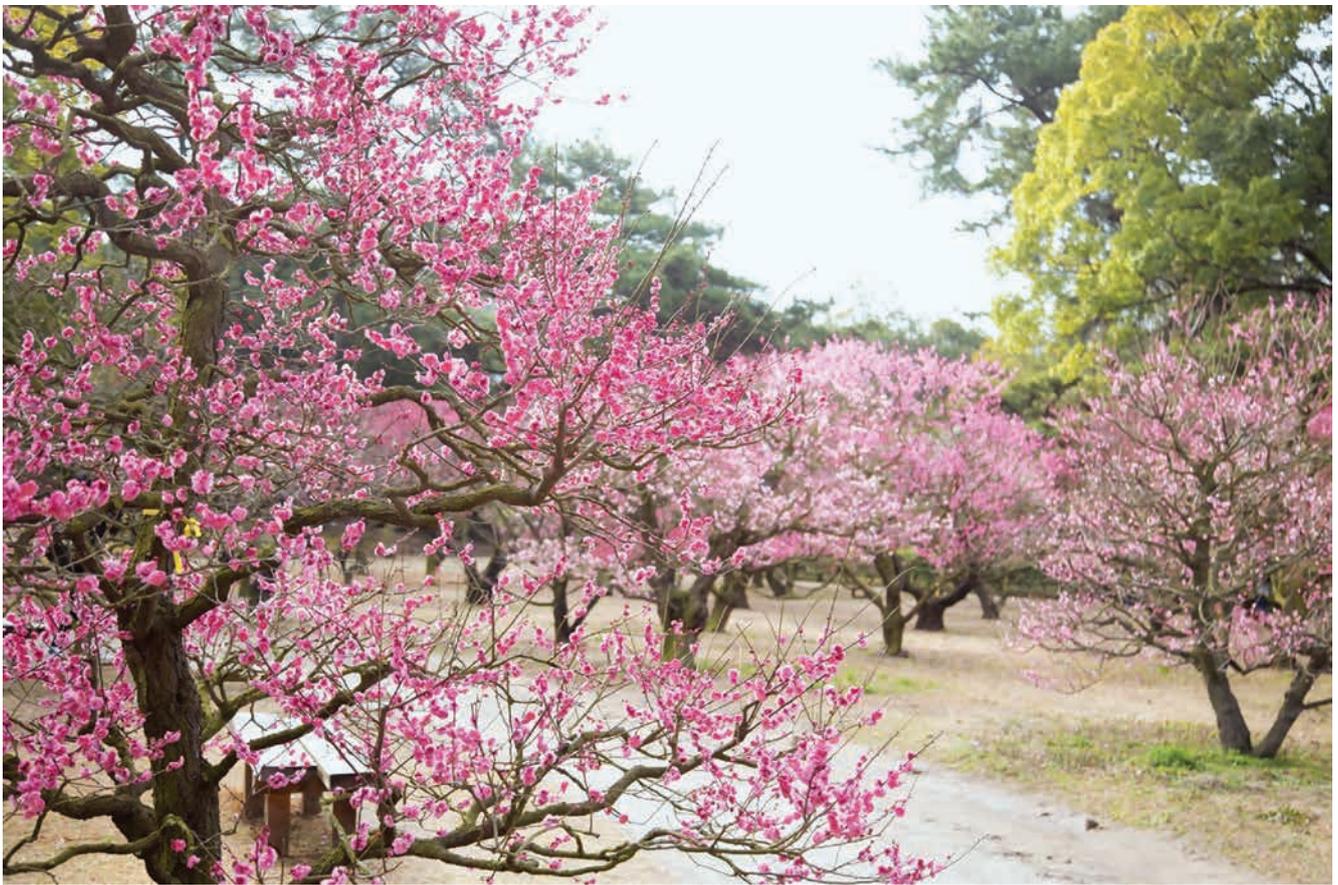


ニューズレター



きめ細かな支援で癒す心の傷

香川県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 かがわ被害者支援センター



提供：(公社) 香川県観光協会 (栗林公園 梅)

公益社団法人 かがわ被害者支援センター

事件、事故等の被害者及びそのご家族に対して、各種支援活動を行うとともに、社会における被害者支援意識の高揚を図り、地域安全並びに被害者等の被害の回復及び軽減に寄与することを目的に設置された団体です。

被害者支援講演会開催



「犯罪被害者と隣人」

講師 毎日新聞社記者

川名 壮志 氏



犯罪被害者やご遺族への理解を深めるため、11月3日(月・祝)香川県社会福祉総合センターにおいて、毎日新聞社記者の川名壮志氏による講演会を開催しました。

毎日新聞社に入社した川名氏の初任地は、長崎県佐世保市。2004年6月1日、当時、佐世保支局長であった御手洗恭二さんの娘、怜美さん(当時小学校6年生)が同級生の女の子(当時11歳)に殺害されました。同じ建物内に支局(二階)と支局長住居(三階)があり、御手洗さん一家と食事を共にしたり『家族的に接していた』川名氏。当時のこと、その後のことをお話しされました。

後輩記者からの電話で、子どもが怪我をして救急車で運ばれたこと、その女の子が亡くなったことを知り、取材先から慌てて支局に戻った川名氏が受けた電話は、「怜美が死んだ。」という御手洗さんからのものでした。『「怜美が死んだ」って言った後、すぐに電話は切れてしまって、支局で呆然としていると、御手洗さんが支局に戻ってきて、たった一言「多分事件だね。会社に電話して。」って言ったんですね。…(本社のデスクが)「じゃあ原稿吹き込んで。」って言ったんです。夕刊の締切ギリギリの時間帯で、原稿を書く時間がないので、電話口で原稿を読み上げる。それを記事にするから、と。それを聞いた時に、もう足がガクガク震えて、背中がぞわっとするような怒りが湧いて、どういう風に自分が対応したのかも、記憶が飛んでるんですよね。ただ原稿吹き込めって言われた時、「ああ僕は新聞記者なんだな。」って実感しました。』

その後、加害少女の児童自立支援送致が決まるまでの嵐のような約100日を過ごした後、川名氏は加害少女の父親への取材を半年間行われましたが、『何とも心の整理はつかなかった』と話されました。御手洗さんからも話を聴く中で、一人だけ話を聴いていない怜美さんに近い人の存在がありました。事件当時14歳、中学3年生であった怜美さんのお兄さんでした。川名氏は、『彼が20歳になったら話を聴こう。』と決め、事件から6年後、お兄さんが20歳になった時に、話を聴き始めました。

『彼は、中学卒業後、福岡の高校に行くんですけど、なかなか学校に通えなくて苦労していた。彼は「突っ込んだ質問をしてくれる人が誰もいない。」と聞いていたらしいんですね。聞いてみたら、結構事件と、ものすごくこのお兄さんは関わっていた。…一度話し出すと、本当にダムが決壊するように、話が止まらないんですよね。…「親父は死んじゃうんじゃないか」と思ったらしいです。その時にお兄さんは「自分が泣いたらダメだ。」って思ったらしい。犯罪被害者、遺族って、皆同時に苦しむと僕らは思いがちなんだと思います。でも違う。時差がある。親、子ども、立場が違うと苦しみ方も違うし、苦しむタイミングも違う事があり得る。辛いのは、それを家族で共有することができないわけです。色んな感情がある中で、自分の気持ちだけをいうのは、遺族同士の中では生傷と生傷をぶつけ合うようなことなんだろうなと思うんです。…加害少女について彼は知っていたので「どう思う？」ってことをある時に訊いたんです。そしたら彼は「普通に生きて欲しい。波乱万丈な人生を過ごして欲しいと思わない。むしろ普通に、真っ当な人生を生きてくれることが、自分にとっては唯一の救いなのかもしれない。ただそのためには謝罪がやっぱり必要だ。謝るならいつでもおいでって僕は思ってます。」と言い、その思いが本当だと確信した時に、これは誰かに伝えなければいけない、と僕も思ったんです。それで「謝るならいつでもおいで」という本を書きました。…どれだけ被害者に寄り添ったとしても他人である。だけど、他人であることが大事な時もあるのかもしれないな、とも思ったりします。家族あるいは当事者同士だけだと、辛すぎるし、抜け出せない。赤の他人にしか話せない事って、やっぱりそれぞれの立場の人にとってあると思うんですよね。そういうことを担う役割として、他人だけど隣にいる隣人って、必要な存在なんじゃないかなと思います。それぞれの立場で、他者だから、第三者であるからこそ出来ることは多分あって、他人が寄り添う、隣人として遺族と近くに居る、側にいるということが、支えの一つになることがあり得るんだと思います。』

当日は、約 130 名の方にご参加いただき、それぞれの立場の「隣人」として、自分に出来ることを考える貴重な一時となりました。



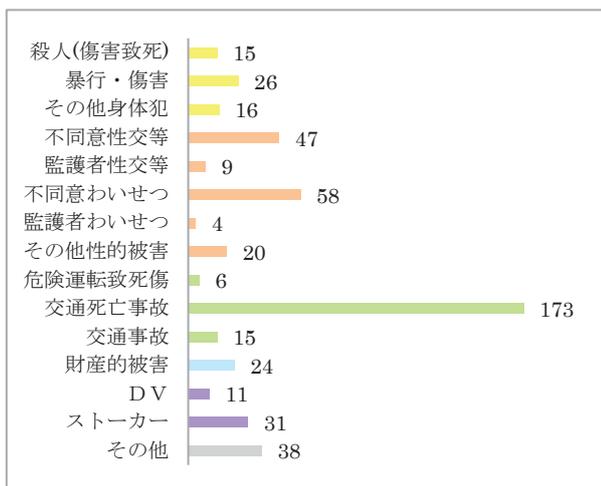
香川大学法学部の学生さんに、受付等のご協力をいただきました。ありがとうございました。

相談状況

— 令和 7 年 1 月～12 月 —

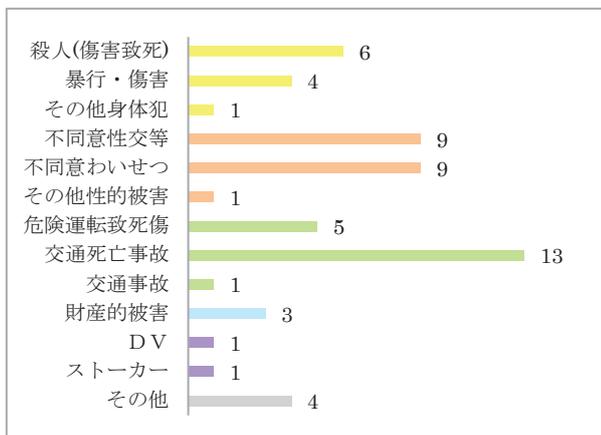
1 電話相談被害罪種別件数

電話相談の受理総数は 493 件で、被害内容を罪種別に見てみますと、交通死亡事故、不同意わいせつ等の性犯罪、ストーカー被害等に関する相談を多く受理しています。



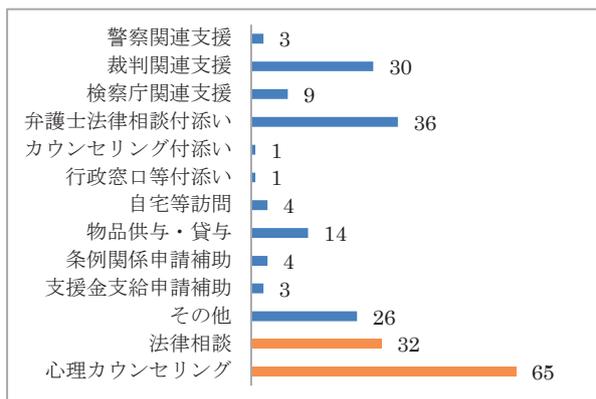
2 面接相談被害罪種別件数

面接相談の受理総数は 58 件で、被害内容を罪種別に見てみますと、交通死亡事故が 13 件と多く受理しています。



3 直接的支援内容別件数

電話や面接相談の結果、必要に応じて法律相談や心理相談などを行っており、法律相談 32 件、心理相談 65 件実施しています。また、ご要望に応じて裁判所や検察庁、行政窓口等への付添い支援を 131 件行っています。



令和 7 年 1 月～12 月 相談件数

電話相談	面接相談	法律相談	心理カウンセリング	直接的支援	合計
493	58	32	65	131	779

犯罪や交通事故などの被害にあわれた方へ

- どこに相談したらよいか分からない。
- 事件後、からだや心の調子が悪い。
- 何かをする気力が出ない。

～ 私達にお電話ください ～

相談電話：087-897-7799

受付時間：月～金曜日 午前10時～午後4時

(祝日、年末年始は除きます)

相談・支援は無料で行います。

秘密は固く守ります。

活動

ボランティア支援員養成講座

- 5月13日～10月28日の間10回開催
【講師：大学教授、検察庁職員、弁護士、臨床心理士、被害者ご遺族など】<8名受講>

継続研修

- 毎月1回開催
【講師：弁護士、臨床心理士、精神科医、被害者ご遺族、NNVSコーディネーターなど】<毎回10～15名参加>

事例検討会

- 毎月1回開催
直接支援員、犯罪被害相談員7～10名が、支援について検討を行っています。

令和8年度ボランティア支援員養成講座募集要項

とき：5月12日（火）～10月27日（火）午後1時～4時 ※全10回

ところ：（公社）かがわ被害者支援センター 研修室

対象：30歳以上※犯罪被害者等への支援活動に関心のある人

定員：20人程※先着順

受講料：無料

問い合わせ：（公社）かがわ被害者支援センター ☎087-897-7790（午前9時～午後4時）

詳しくはHPをご覧ください (<http://sien-kagawa.sakura.ne.jp/>)



修了証授与式



その他研修への参加

4月17日	警察庁 総合的対応窓口における相談状況集計に関する説明会	オンライン
7月4,5日	自助グループファシリテーター育成研修	東京
7月17日	警察庁 令和7年度全国犯罪被害者等支援実務者会議	オンライン
7月21日	PROS(さぬき再犯防止プロジェクト)主催 令和7年度 再犯防止シンポジウム	香川大学
7月31日	令和7年度 第2回 再犯防止・更生支援セミナー 「犯罪被害者の声を聴く」	オンライン
8月23,24日	令和7年度 全国被害者支援ネットワーク 中国・四国ブロック質の向上研修（上半期）	岡山
9月5日	令和7年度 経理事務担当者研修	東京
10月17日	全国犯罪被害者支援フォーラム2025	オンライン
10月18,19日	全国被害者支援ネットワーク 令和7年度 秋期全国研修会	東京 オンライン
10月24日	被害者が創る条例研究会主催 シンポジウム 「犯罪被害者がのぞむ支援を どの地域でも」	オンライン
11月9日	新全国犯罪被害者の会（新あすの会）第3回大会・シンポジウム ～被害回復のための国による立替制度創設～	オンライン

11月19日	国土交通省四国運輸局 「公共交通事故被害者等支援フォーラム」	オンライン
12月2日	令和7年度 交通事故被害者サポート事業 交通事故で家族を亡くしたこどもの支援に関するシンポジウム	オンライン
12月5,6日	支援活動責任者研修	東京
12月8日	令和7年度犯罪被害者等支援コーディネーターフォローアップ研修	オンライン
12月10日	犯罪被害者等法律援助業務の開始に向けた関係機関との協議会	県弁護士会
12月16日	令和7年度 四国ブロック 再犯防止シンポジウム	レクザムホール オンライン
1月23日	令和7年度中国・四国ブロック支援活動責任者交流会	高知

講師派遣

講師：支援局長	5月20日 香川大学法学部	7月31日 四国矯正管区
	9月12日 県警被害者支援専科	10月22日 民間シェルター
	11月13日 高松高等検察庁	1月20日 高松高等裁判所
講師：専務理事	6月20日, 7月18日, 9月2日, 9月11日, 2月6日 安全運転管理者等講習	

関係機関との連携

9月17日	観音寺警察署被害者支援連絡協議会
9月19日	坂出警察署被害者支援連絡協議会
10月31日	暴力団排除推進旬間開始式
2月6～8日	「ナスバギャラリーin イオン高松東店 2026&ミニ生命のメッセージ展」
毎月1回/隔月	香川県弁護士会被害者支援委員会/テーマ研究会

他県センター視察

8月8日	公益社団法人 ぎふ犯罪被害者支援センター
------	-------------------------

大変お忙しいところ、
快く視察を受けてく
ださい、誠にありが
うございました



お詫びと訂正

前号(36号)にて県内全市町に犯罪被害者等支援条例が制定されたことを掲載した際、以下の2市につきまして担当窓口の記載内容に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

	誤	正
善通寺市	市民課	くらし支援課
さぬき市	総務課	危機管理課





令和7年7月4～5日、東京で開催された研修を受講しました。自助グループの意義やファシリテーターの役割、グリーフケアの考え方と遺族支援について、講義やグループワークを通して学ぶことが出来ました。その中で、「被害者が本当にしたいのは、思い切り笑うこと。泣いたり辛い話だけでなく、楽しい話をしたい。それが出来るのが自助グループ」という言葉が、とても心に残りました。そして全国のセンターから集まった方々と情報交換し、それぞれに課題を抱えながらも、自助グループの必要性について共感できたことは、とても励みになりました。

貴重な学びの機会をいただき、心より感謝いたします。

(相談員 F)

令和7年4月にセンターの直接支援員となり、相談電話にもなかなか慣れず、電話が終わるたびにこれでよかったのかと反省する日々が続いていました。

そのような中、8月に開催された全国被害者支援ネットワーク「質の向上研修上半期研修会」に参加させていただき、多くのことを学ぶことができました。より良い支援のためには、自分の思い込みではなく他の人の言葉や知識を参考にして、自分に足りないものや間違っていることに気付くことが大切であるということをお教いただきました。

今後もこの研修で学んだことが活かせるよう、支援員として自分の質を向上させる努力をしていきます。

(支援員 A)

質の向上研修上半期研修会に参加させていただきました。自分の「考え方の癖」を知ること、それがチームで支援をしていく際に必要であり大切なことであると学びました。また様々なロールプレイを通して、支援者としてより良い対応とは何か、ということをお考えさせられました。

研修会に参加していた他県センターの方々ともお話する機会があり、皆様の熱い思いに沢山の刺激をいただきました。より良い支援が出来るよう、今後も精進していきたいと思っております。

研修会に参加させていただき、ありがとうございました。

(支援員 S)

秋期全国研修会に参加させていただきました。テーマは「被害者電話相談・ニーズの聞き取り方」でした。支援に繋ぐ見極め・ロールプレイを通して、被害者の気持ちを想像できる支援者になることの大切さについて学びました。被害に遭われた方が必要な機関・窓口・支援に繋がるために、様々な機関と連携が取れるよう、情報収集・自己研鑽に励みたいと思っております。

研修会に全国各地から大勢の方々が集まった会場の熱気に大変刺激を受け、エネルギーをいただきました。貴重な経験をありがとうございました。

(支援員 H)

被害者支援をめぐる動き

法テラスで犯罪被害者等法律援助制度が開始されました(令和8年1月13日)

犯罪被害者等法律援助とは

- ✓ 犯罪被害にあわれた方やそのご家族が、**刑事・民事・行政関連の様々な手続き**について、**同一の弁護士による包括的かつ継続的な援助**を受けられます。
{援助の例:法律相談、捜査機関への同行、示談交渉、損害賠償の請求、犯罪被害者等給付金の申請 等}
- ✓ 制度の利用は、**原則無料**。(資力要件あり)
※相手方から一定額以上の金銭等が回収できた場合には、利用者に費用負担が発生する場合があります。
- ✓ 令和8年1月13日以降に被害にあわれた方が対象。

対象となる犯罪と対象者

- ① **故意**の犯罪行為により**人を死亡させた罪**
(殺人、傷害致死、強盗殺人、危険運転致死など) ※未遂を含む
 - ② 刑法における一定の**性犯罪等**
(不同意性交等、不同意わいせつなど) ※未遂を含む
 - ③ 故意の犯罪行為により**人を負傷させた罪**により治療期間が3か月以上又は一定の後遺障害の被害を受けた場合における当該犯罪
(傷害、危険運転致傷など)
- 対象者:①～③の犯罪により被害にあった方、その方が死亡した場合もしくはその心身に重大な故障がある場合における配偶者(※事実婚や内縁関係は「配偶者」に含まない)、直系の親族もしくは兄弟姉妹

資力要件

申込者とその配偶者の現金、預貯金等を加算した額が**300万円以下**であること。

※配偶者が相手方である場合など、資力を加算することが相当でない場合は、配偶者の資力を加算しないことができます。

※本件被害を原因として、申込から1年以内に支出すると認められる一定種類の費用{例:治療関係費、転居費等}は、資力から控除します。

※犯罪被害者等給付金や、その他地方自治体等からの一定種類の給付金は、資力から控除します。

利用方法

当センターに連絡



法テラスに連絡



当センターや法テラスから犯罪被害者支援の経験や理解のある弁護士の紹介を受ける



制度を利用して法律相談等の援助を受ける



広報啓発

■ 犯罪被害者支援商品による支援の取組み

令和4年から、県警広聴・被害者支援課と当センターの依頼により、民間業者による特定商品の売り上げの一部を寄附する支援活動が開始されました。今回新たに、株式会社ルーヴ様（高松市）のご協力により、空港通店にて「和三盆のはしっこ」「美味しいはしっこ」を犯罪被害者支援商品とし、売上の一部を寄附していただく取組みが始まりました。

令和7年8月6日には、「㈱ルーヴ」空港通店において、犯罪被害者支援商品取扱店の証の交付式を行い、今回の取組みについて広報を行いました。㈱ルーヴ様のご協力に感謝申し上げます。



Doux Atelier
Löwe
菓子工房 ルーヴ

「和三盆のはしっこ」
「美味しいはしっこ」
とは…



香川県に古くから伝わる銘糖「和三盆糖」と香川県産米「おいでまい」の県産品を使ったロールケーキ等を製造する過程でロスになってしまう部分を通常より安価で販売するフードロス削減商品です。

■ 広報用ステッカーによる取組み

犯罪被害者等支援に関する広報啓発活動の強化に向けた取組みの一環として、県内で初めて、高松青果株式会社様（高松市）のご協力により、所有する社用車にセンターの相談電話やシンボルマスコット「ふわりん」を記したステッカーを貼付し、走る広告塔として県内を中心に走行していただく取組みが始まりました。令和7年11月27日には、高松青果㈱駐車場（高松市中央卸売市場内）において広報用ステッカーの交付式を行い、今回の取組みについて広報を行いました。

なお、高松青果㈱様には、本年8月より被害者支援自動販売機によるご協力もいただいております。高松青果㈱様のご協力に感謝申し上げます。

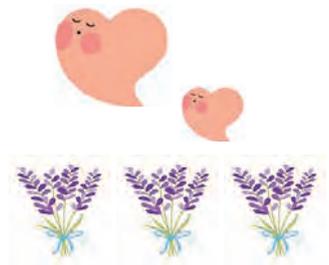


ステッカーのデザインは、高松青果㈱様の SDGsプロジェクトメンバーの皆様が検討してくださいました。

■ 広報カードを作成しました



県内の様々なイベントで配布しています。



■ 広報用グッズを手作りしました

「支援の輪が広がりますように」と願いを込めて

支援の合間に、スタッフ一同でたくさん手作りしました。刺繍糸で組み紐のように編んでいき、慣れてくると楽しい時間でした。

講演会等で参加者に配布し、被害者支援の広報に活用しました。



■ パネル展

 <p>香川県庁 (11. 25～11. 28)</p>	 <p>瓦町フラッグ (11. 25～12. 1)</p>	 <p>多度津町役場 (12. 11～12. 22)</p>	<p>じんけんフェスタ 2025 (12. 6) にポスターを出展しました。</p> 
---	--	--	--

■ その他広報啓発活動

- ・ 10月13日(月・祝) (社福) 香川県共同募金会の街頭募金活動に参加しました。(ゆめタウン高松)
- ・ 11月12日(水) パープルライトアップキャンペーン点灯式に参加しました。(丸亀町三町ドーム)
- ・ 11月20日(木) さぬき警察署キャンペーンに参加しました。
- ・ 11月25日(火) 「犯罪被害を考える週間」におけるキャンペーンに参加しました。(JR 高松駅前)

■ 募金箱設置をお願いします



ご連絡をいただければ、募金箱をお届けします。
ご協力よろしくお願いします。

設置場所 (敬称略) : クロロフィル高松美顔教室片原町店
父母ヶ浜ポート



命の大切さを学ぶ教室

中学生・高校生を対象にした「命の大切さを学ぶ教室」の開催を香川県警察と協力して行っています(令和7年度: 小学校1校、中学校1校、高校7校、計9校)。

講師は事件事故の被害者ご遺族にお願いし、生徒達は真剣な表情でご遺族の話をお聞き、改めて命の大切さを学び、犯罪や交通事故を起こしてはならないという意識の向上を図ることが出来ました。



小学校		中学校	
10月17日	丸亀市立城辰小学校	11月7日	附属坂出中学校
高校			
5月22日	私立英明高校	9月25日	県立琴平高校
11月19日	県立津田高校	12月4日	県立三本松高校
12月9日	県立香川中央高校	1月9日	県立多度津高校
3月16日(予定)	私立英明高校		

受賞

令和7年度「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクール香川県大会

同コンクールは、犯罪被害者らが実体験を語る「命の大切さを学ぶ教室」を受講した中・高校生から命の大切さや被害者支援に関する作文を募集し、全国の作文の中から優秀な作品を選定しているものです。

<高校生の部> 香川県警察本部長・(公社)かがわ被害者支援センター理事長賞

「大切な命を守るために」

香川県立香川中央高等学校 二年 石田 楓華 さん

「今日は子供の誕生日だったんです。」私はそのことが強く印象に残っています。

今日私たちは娘さんを事故で失った秋山さんの話を聞きました。私はどこか他人事のように「辛かったんだろうな」と思っていました。しかし、秋山さんが「今日は娘の誕生日だった」と聞いたとき私は恐怖を感じました。たった一つの交通事故で多くの人の人生を変えてしまう、終わらせてしまうことが本当にあるのだと気づきました。本当なら今日誕生日で笑って誰かと過ごしていたはずの時間が一瞬で失われるのはあまりにも残酷で怖いことだと強く思います。そしてその事故は日常の中でいつでも誰にでも起こる可能性があるのだと改めて分かりました。

実際に私も事故になりかけてヒヤッとした経験が多くあります。特に登下校中の自転車に乗っているときです。私は中学のときは徒歩通学で高校に入ってから自転車通学になりました。そして気づいたことが、車は意外と自転車のことは見えていないということです。街には見えにくい曲がり角や駐車場、十字路がいたるところにあります。私は車が止まっていることを、前左右を見て確認することを心がけているのですが、それでも車とぶつかりそうになることがあります。下校中に、私は止まっている車の前を通ろうとしたとき、車が急発進してきました。他にも登校中に青の横断歩道を渡っているときに、右折してきた車とぶつかりそうになったり、曲がり角の死角から車が突然出てきたりと、確認をしつかりしていても事故になりそうなときがあります。だから、車の運転手はもしかしたら私に気づいていない、見えていないかもしれないと思って、自転車に乗ることを意識するようになりたいです。また、今日の下校中、このことを意識してみると、事故が起こりそうな場所だらけだと気づきました。意識することで新しい発見がありました。このことから私は、事故は一人ひとりの意識で確実に減ると思いました。しかしお互いが意識していたり、ひらけている場所だったりしても事故は起こります。秋山さんの子供は事故が起きたとき頭を強打して血まみれだったといいます。だから少しでも被害を軽くするために、ヘルメットはとても大切だと学びました。私はヘルメットを購入していますが、使用したことがありません。暑かったり髪がくずれたり、頭が重くなったり、周りがつけていなかったりなどと、ヘルメットは私にとってデメリットが大きいものだと思っているからです。そこで私はヘルメットの効果を知りたいと思いました。調べてみると、自転車乗車中のヘルメット着用状況別の致死率でも、ヘルメットなしの場合、ヘルメットがあるのに比べて約2.4倍も致死率が上がるとHONDAのサイトにあげられていました。私はこの事実を知り、ヘルメットをかぶる努力をしようと思いました。

今日の秋山さんのお話を聴き、交通事故の身近さと恐怖を改めて学びました。交通事故は一瞬でお互いの人生を変えてしまうことやとり返しのつかないことだと思います。その怖いと思った感情を注意力につなげていきたいと考えています。スマートフォンを使用したり、飲食をしたりしないことはもちろん、運転中は周囲に気を配りながら常に集中できるように、これからの登下校中に意識していきます。もしかすると自分が運転手には見えていないのかもしれないと思って行動することも忘れないようにしたいです。私たち一人ひとりが意識を高め責任のある運転をすることが大事であり、決して他人事ではないのだと強く思いました。

受賞

令和7年度「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクール香川県大会

同コンクールは、犯罪被害者らが実体験を語る「命の大切さを学ぶ教室」を受講した中・高校生から命の大切さや被害者支援に関する作文を募集し、全国の作文の中から優秀な作品を選定しているものです。

<中学生の部> 香川県警察本部長・(公社)かがわ被害者支援センター理事長賞

「命のバトン」

高松市立香東中学校 二年 川村 知大

僕が「命の大切さを学ぶ教室」を受講して変わったことは「自分だったら」と考えるようになったことです。お話しして下さったのは、危険ドラッグによる運転の事故で大切な娘を失った方でした。そのお話のある言葉は今でも忘れられません。

「自分の立場で考えてみてください。」

この言葉が僕を人として成長させてくれたと感じています。

以前までは、命を他人事のように考えている自分がいました。ニュースで戦争や事故について流れていても「かわいそう」その一言で済ませていたと思います。しかし今回の講演を受けて、「かわいそう」という言葉は相手の不幸に共感、寄り添っていない言葉だと気付かされました。次は自分の身にも起こるかもしれない、そう思うと今生きていることはあたりまえではなくとても幸せなことなのだと思うようになりました。

僕の母は専業主婦のため、家に帰ると必ず「お帰り。」と言ってくれます。日々の忙しさや思春期を言い訳に、僕はそれに答えない日もありました。講演があった日、家に帰って自分が感じたことや考えたことを話した後に聞きました。どうして専業主婦になったのかと。

すると母は、「一分一秒でも長く一緒にいると決めたから。いつ交通事故にあうか、いつ災害が起こるか分からない世の中で後悔したくないんだよね。私は子どもの命を守る責任がある。それを果たすために毎日がんばっているつもりだよ。……」話の途中で僕の目には涙がたまっていました。自分の命をこんなにも大事にしてくれている人がいることに改めて気付きました。そして、いつどこで失われるか分からない命だから、周りの人の分までも大切に生きていたいと思いました。

僕は、何事も「自分事」として捉えることが大事だと思います。講演や母の言葉を聞いて自分にできることは、自分で自分の命を守るという責任を果たすことだと考えます。被害者にも加害者にもならないために、自転車に乗るときにはヘルメットを着けることや、夜にはライトを必ず点灯すること。信号が青になったから安心して横断歩道をわたるのではなく安全確認を徹底するなど、できることはたくさんあると思います。一人一人が命を守る行動ができれば、少しでも事故は減らせるのではないのでしょうか。

僕たちはたくさんのバトンを受け取っています。親からの命のバトン、そして講演での命のバトン。これからはそれを前へ前へと繋いでいかなければなりません。事故のない明るい未来に向かって、自分の責任を果たせるように生きていきたいです。

12月6日「じんけんフェスタ 2025」において表彰伝達式がありました。



役員・正会員のご紹介

役員

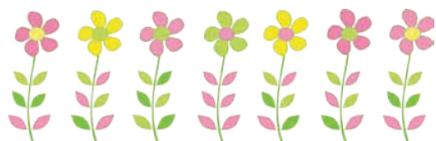
(令和7年7月25日現在)

理事長	半井 真司	四国旅客鉄道株式会社相談役
副理事長	業天 真之	医師（香川県医師会常任理事）
副理事長	長田 美絵	弁護士（香川県弁護士会犯罪被害者支援委員会委員長）
理事	大木 祐治	四国学院大学文学部教授
理事	大森 邦彦	四国新聞社 COO 執行役員
理事	平野 美紀	香川大学副学長・法学部教授
理事	高岡 令子	香川県婦人団体連絡協議会会長
理事	齊藤 真吾	弁護士
理事	中村 朝宏	元一般財団法人香川県交通安全協会専務理事
専務理事	中川 義広	当センター事務局長
監事	鍋嶋 明人	公認会計士
監事	佐野 満	一般社団法人香川県自動車会議所専務理事
顧問	新倉 由健	香川県警察本部警務部長

正会員

(令和7年8月25日現在)

一般財団法人 香川県交通安全協会	一般社団法人 香川県医師会
一般社団法人 香川県警備業協会	一般社団法人 香川県トラック協会
一般社団法人 香川県指定自動車学校協会	医療法人社団 昌樹会ウツミ整形外科医院
香川県安全運転管理連絡協議会	香川県弁護士会
香川県警友会連合会	株式会社 タダノ
株式会社 香川銀行	株式会社 たいよう共済 香川支店
株式会社 四国新聞社	公益財団法人 香川県防犯協会連合会
公益財団法人 香川県暴力追放運動推進センター	四国旅客鉄道 株式会社
四国電力 株式会社 香川支店	高松信用金庫
ネットヨタ高松 株式会社	野村証券 株式会社 高松支店
株式会社 百十四銀行	香川県商工会議所連合会
自動車安全運転センター 香川県事務所	



賛助会員のご紹介

賛助会員

(令和7年12月31日現在、順不同、敬称略)

【団体】

香川県遊技業協同組合	三豊ライオンズクラブ	(株)竹本組
平井法律事務所	川東法律事務所	有明法律事務所
みずき法律事務所	馬場法律事務所	四国ネコス(株)
J A香川県	(株)エースユニフォーム	(株)中央印刷
富士印刷(株)	(株)福島商会	四国トラステック(株)
(株)パブリック	高松ライオンズクラブ	四国交通共済協同組合
(株)多田文房堂	丸急物流(株)	高橋石油(株)
(株)夢葉房たから	増田薬品(株)	西村ジョイ(株)
香川県信用保証協会	香川ヤクルト販売(株)	(医社)たけお会岩佐病院
(一社)香川県建設業協会	アオイ電子(株)	香川県レンタカー協会
(株)富士クリーン	さぬき警友会	(一社)香川県自動車会議所
栗林校区コミュニティ協議会	大和汽工(株)	(株)タダアキ
(株)美巧社	三建設備工業(株)	(医)溝口クリニック
高松南警友会	善通寺ライオンズクラブ	極真会館香川県支部桑島道場
税理士法人左光・鍋嶋会計	(株)安岐水産	伸興電線(株)
(有)丸島運送店	香川舗道(株)	パティスリーグレース
(一社)香川県自動車整備振興会		損害保険料率算出機構高松自賠責損害調査事務所
香川県総合エネルギー協同組合		(有)エイトヒルズ・コーポレーション

【個人】

松岡 定幸	安藤 晃	岡 義博	中村 朝宏	安富 行美	秋山 敬子
高畑 満	大前 知義	大木 祐治	直井 昇	青井 富子	河野 美智子
大矢 聖人	末吉 としみ	山内 高雄	前川 宗正	穴吹 勇人	井上 庄司
坂口 良三	田中 優子	濱波 稔	眞鍋 夏海	谷本 美樹	篠原 賢一
三浦 正章	松田 和也	藤原 陽子	渡辺 耕治	田村 弘樹	佐野 満
和泉 竹夫	渡 州二	川西 宏幸	松岡 志保	瀧 猛雄	高坂 有美
喜多 一夫	渡辺 信幸	幸田 順子	馬場 勝	宗高 等	岡 達巳
喜多 いずみ	大木 眞仁	横田 武	田淵 賢治	山下 加代	大原 昌樹
松本 忠行	赤松 孝	伊丹 裕子	大浦 真由美	相賀 啓太郎	田中 暉彦
穴吹 忠義	小西 俊美	齊藤 真吾	前田 光子	藤谷 克美	橋 典博
坂口 美貴子	太田 一成	川田 圭子	浅海 明子	青木 周作	穴吹 順子
川西 均	奈良 博	溝渕 健平	半井 真司	松原 正則	蓮井 肇

匿名の方7名



多くの方々からのご支援に感謝

寄付者

(令和7年4月1日～令和7年12月31日、順不同、敬称略)

【団体】

香川県弁護士会	(株)設計コンサルタント	三豊ライオンズクラブ
(株)めりけんや	琴平警友会	(株)夢葉房たから
(公財)香川県暴力追放運動推進センター	(医社)豊南会香川井下病院	
匿名の団体 1団体		

【香川県警察各所属等】

総務課	広聴・被害者支援課	企画課	警務課
留置管理課	監察課	会計課	厚生課
サイバー対策課	情報管理課	生活安全企画課	人身安全・少年課
生活安全捜査課	地域課	通信指令課	刑事企画課
情報分析捜査課	捜査第一課	捜査第二課	鑑識課
科学捜査研究所	交通企画課	交通指導課	交通規制課
運転免許課	交通機動隊	高速道路交通警察隊	公安課
外事課	警備課	機動隊	警察学校
東かがわ警察署	さぬき警察署	高松東警察署	小豆警察署
高松北警察署	高松南警察署	坂出警察署	高松西警察署
丸亀警察署	琴平警察署	三豊警察署	観音寺警察署

【個人】

石原 郁代	宮本 隆義	平野 美紀	福家 光宏	長田 美絵
上妻 悦司	大石 俊二	木下 洋一郎	木下 育子	藤本 一仁
山川 繁子	植松 真抄子	小林 久士	大林 速郎	匿名の方9名

【ホンデリング】

川谷 泰則 香川県警察本部



皆様の温かなご支援、ありがとうございます。



【共同募金会】

下記の団体が実施する募金活動への寄附金も当センターの各種支援事業に活用させていただいております。寄附して下さった皆様にお礼申し上げます。

香川県共同募金会
「犯罪被害者支援活動募金」



「犯罪被害者支援活動募金」

中央共同募金会（赤い羽根福祉基金特別プログラム）
「被害者やその家族等への支援活動助成」



赤い羽根福祉基金 特別プログラム
「被害者やその家族等への支援活動助成」

「被害者支援自動販売機」設置場所

被害者支援自動販売機を設置していただくことによって、社会貢献をされている企業・団体及び個人の方々です。設置にご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

(令和7年12月末現在193台：順不同、敬称略)

東かがわ市

香川県農業協同組合白鳥支店
(有)マイルドケアたんぼぼの家
ひとの駅さんぽんまつ
Honda Cars東かがわ
(株)JA香川県オートエナジー
(ジャスコ 大内SS)【2台】
竹本石油(株)(本社、ニュー白鳥SS店、
三本松SS店)【4台】
東かがわ警察署
東かがわ市役所

さぬき市

(老福)真清水荘
志度ゴルフセンター
(株)さんがわ自動車学校
さぬき市民病院
(公社)東かがわ青年会議所
竹本石油(株)(長尾SS店)【2台】
グループホーム真清水
(株)JA香川県オートエナジー
(ジャスコ 長尾SS、鴨部SS、
JAオートパル東讃 さぬき店)
【4台】
さぬき警察署

三木町

東洋工業(株)三木工場【2台】
高橋石油(株)(三木町給油所)
徳島石油(株)(池戸SS、三木SS)
【2台】
(株)村上組 氷上水道工事現場
手織うどん 滝音
(株)エムケーインデクト三木リサイ
クルプラント【2台】
(株)エムケーインデクト本社
高松東警察署

小豆島町

小豆島カブ公園(カブ 記念館)
カブ・カブ 温泉(カブ・カブ)
小豆島中央病院
(有)丸島運送店
木村生コン(株)
(株)竹本組
小豆島町役場
小豆警察署

土庄町

小豆島オーリーブタウン停留所
土庄町域学連携交流会館「夢す
び館」
(一社)setouchiとのしょう【2
台】
コスモ 土庄SS 四国石油(株)

直島町

海の駅なおしま

高松市

東洋工業(株)本社【3台】
高橋石油(株)(本社、松縄店)【2台】
にこにこライフ高松
(有)四国ハニー
高松自動車学校
(株)えびす石材土木【2台】
岡本カイロプラクティック院
香川舗道(株)高松営業所
(株)村上組【2台】
(有)中西製麺【2台】
(株)村上組建設工事現場【2台】
HondaCars香川 U-Select高松
コインランドリークニカタ十川店
(有)鷲之山石材商会
菱弘自動車(株)
タチバナ工業(株)
(株)合田工務店【5台】
(一社)香川県トラック協会
レオパレス マジェスティ22
炭火焼店「道」
(株)ヨシノ
徳島石油(株)(下田井SS)
小橋工業(株)
カーテンじゅうたん王国 高松店
(有)榎塚鉄工所
松下 安子
高松市役所
サンポート合同庁舎 北館1階
香川県警察本部【2台】
高松北警察署【2台】
高松南警察署【2台】
香川県警察本部運転免許センター
香川県警察学校【3台】
香川県警察機動隊
リュウテック朝日町サービスセンター
第一生命保険(株)東四国支社(本館
5階)
(株)ステーションクワイエ東四国(JR高松駅
構内)
(株)グランド商事・アドバンス
(パーラーグランド元山)
(株)村上組(多肥上町工事事務所、
浅野浄水場普通通洗殿池築造工事
事務局、御殿浄水場現場)【3台】
香川県農業協同組合(東讃営農セ
ンター、本店一宮別館、ふれあいセ
ンター高松市中央店)【5台】
(株)JA香川県オートエナジー
(一宮SS、ジャスコ 川東SS、
JAオートパル高松一宮店)【3台】
香川県警察本部第一分庁舎
(株)エムケーインデクト成合リサイ
クルセンター
高松法務合同庁舎
高松青果(株)

綾川町

田村うどん
いなもくうどん
綾川町本庁舎
綾川町総合運動公園体育館
高松西警察署
(株)JA香川県オートエナジー
(ジャスコ 滝宮SS)

坂出市

三菱ケミカル(株)香川事業所
(有)川津土建
(一社)坂出市医師会
まえだ整形外科医院
(社福)敬世会 緑の里
四国交通共済協同組合【2台】
坂出警察署【2台】
(社福)敬世会 特別養護老人ホーム
きやま
(株)JA香川県オートエナジー
(浜街道坂出SS)
(株)村上組 王越方面工事現場事務
所

宇多津町

ネットトヨタ高松(株)もみの木店
YKK AP(株)四国製造所【3台】
徳武産業(株)宇多津センター

丸亀市

(医)誠和会中野外科胃腸科医院
マルタフード今津店
(株)T・D・S 丸亀自動車学校
丸亀警察署【3台】
香川県農業協同組合讃さん広場
丸亀市城南コミュニティセンター
(ふれ愛の町みなみをつくる会)
(株)JA香川県オートエナジー
(JAオートパル中讃 丸亀店、
岡田セルフSS)【2台】

多度津町

高島総業(株)
(有)金崎建具店
(株)アムロン鉄鋼本部テクノ多度津
【2台】

善通寺市

宮川製麺所
善通寺市役所
西日本高速道路(株)四国支社香川
高速道路事務所【2台】

琴平町

(医)たけお会 岩佐病院
(株)都村製作所【2台】
(株)琴平グランドホテル【3台】
県立琴平高等学校PTA会長
(株)琴参閣 ことひら温泉琴参閣
【3台】
琴平警察署

まんのう町

JA香川県仲南支店
毎日牛乳毛利販売店
まんのう町役場琴南支所
(まんのう町役場職員組合)
脇 真由美
(株)JA香川県オートエナジー
(協栄SS、JAオートパル中讃 協栄
店)【2台】

三豊市

(株)丸吉運輸
宝山湖公園グランド
三豊警察署
(株)JA香川県オートエナジー
(豊中ふれあいSS、宝山SS、JA
オートパル西讃 高瀬店、ジャスコ 高瀬
SS)【4台】

観音寺市

(株)フードレック【4台】
(株)パブリック
観音寺警察署
(株)JA香川県オートエナジー(豊南
ふれあいSS)
四国ケーブル(株)雲辺寺ロープウェ
イ【2台】

協力飲料水メーカー

ココロボトラス(株)
FVジャパン(株)
(株)伊藤園
香川ペプシコーラ販売(株)
(株)ジャパンビバレッジ中四国
(株)ウエストアライアンス
(株)光洋
(株)石原商店
ネオス(株)
(株)キンビバックス
香川ヤクルト販売(株)
サントリービバレッジ(株)
グランドアサヒベンディング(株)



ご協力ありがとう
ございます

表記等の誤り・記載漏れ等がありましたら、ご容赦いただきますと共に
お手数をおかけしますが事務局までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

・・・「かがわ被害者支援自動販売機」(寄附金付き自動販売機)設置のお願い・・・

被害者支援自動販売機は、自動販売機設置者の売上金の一部を「かがわ被害者支援センター」が寄附を受ける仕組みです。寄附金は、当センターの被害者等の支援のために活用させていただきます。

また、被害者支援自動販売機は、多くの人々が集まる市街地や広場等に設置されることで、一人でも多くの方が当センターの活動及び犯罪被害者への理解を深める広報的役割も担っています。

支援の輪を広げるため、被害者支援自動販売機の設置にご協力をお願いします。

設置方法

いたって簡単で、賛同する旨のご連絡をいただければ、現在設置されている自動販売機の各メーカーと相談させていただき、協定を結ばばすぐに実現できます。新設の場合はもっと簡単で、ご連絡をいただければ、各メーカーに紹介して新たな自動販売機を設置させていただきます。

ご支援をいただける場合は、当センター (087-897-7790) までご連絡をお願いします。



♡♡♡♡♡ 私たちにできる支援・社会貢献 ♡♡♡♡♡



テーマ募金

香川県共同募金会の協力を得て取り組んでいる募金活動です。

毎年1～3月に、被害者支援活動の趣旨を広く住民に伝え、住民の理解と共感に基づく募金活動を展開しています。

ホンデリング～本で広がる支援の輪～

読み終えた書籍を寄附することで、買取業者の買取相対額がセンターに寄附されます。

犯罪被害に遭われた方々が安全で安心な生活を送れるように、あなたの力を貸してください。

詳細は当センターHPをご覧ください。



ご協力
お願
い
し
ま
す

犯罪被害者支援商品

犯罪被害者支援商品による支援活動にご協力いただける事業者様を募集しております。

ご協力いただける場合は、当センター事務局 (087-897-7790) までご連絡ください。



(株)夢菓房たから様

「もったいない和」(食品ロス削減のために定価よりも安く提供する和菓子)を犯罪被害者支援商品として販売していただいています。

・・・一人で悩まずお電話ください・・・

犯罪や事故にあわれた方やご家族のための相談電話です

相談電話 087-897-7799 (平日10:00～16:00)
全国共通ナビダイヤル 0570-783-554 8:00～21:00(12/29～1/3を除く)



(公社)かがわ被害者支援センター
シンボルマスコット
ふわりん

相談・支援無料 秘密厳守

香川県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 かがわ被害者支援センター

<http://sien-kagawa.sakura.ne.jp/>

編集後記

花見と言えば、昔は桜ではなく梅のことだった、と知ったのはいつの頃だったのでしょうか。梅の花が咲き始めると、その可憐さ・凜とした佇まいに、寒さのやわらぐ期待が膨らみ、春の便りを感じます。犯罪被害者を支える輪が広がり、安心・安全に暮らせる社会になるようお願いつつ、今後も支援活動に努めたいと思います。

(支援員S)



この冊子は赤い羽根共同募金の助成により作成しています